

宮城県松山高等学校 [全日制課程(家政科)]

★ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県松山高等学校は、「意欲，創造，規律，連帯」を校訓とし、「『学』・『創』・『共』(小規模校の挑戦)」，「地域に貢献できる人材育成と学校づくり」及び「家政科・家庭科の充実」を通して，新しい時代を担う地域人材を育成します。また，生徒には，教育課程内外の活動を通じた他者と積極的な関わり合いの中で，共に学び，助け合って生きる社会性を育み，地域に貢献する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 『学』：一人ひとりの力に合わせた学習を行い，自ら学び続ける姿勢を育成します。
『創』：様々な活動を通して，自分の可能性を見だし，未来への創造力を育成します。
『共』：他者との積極的な関わり，共に学び，助け合って生きる社会性を育成します。
- 学習意欲を高め，自主的に学習に取り組む向学心
 - 品位と温情を持ち，常に反省を怠らない人間性
 - 規律と連帯を重んじ，勤労に誇りをもつ社会性
 - 能力・適性を開発し，将来の進路や生き方に目を向ける向上心

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 「基礎的・基本的な知識・技能の修得に努めるとともに，社会活動への参加を通して人間性を深める」を目標とし，普通科目と専門科目を総合的に学習します。2年次以降は各自の進路や適性と興味や関心に合わせたコース学習により専門的な知識と技術の定着を図ります。
- 教科等横断的な学びや地域・外部と協働した取り組みにより，探究的な学びを進めます。
→地元保育施設での保育実習や地域の行事やボランティアへの参加を積極的に行い，地域に貢献できる人材を育成します。また，課題研究・ホームプロジェクト・学校家庭クラブ活動を通して，解決すべき諸問題を見だし問題を解決する能力を育成します。
 - 2年次からコース(被服・食物・保育)に分かれ，専門的な学習を行います。
→1年次から家政科の専門科目に取り組むことにより，将来の職業人としての意識を高め，主体的に学ぶ態度を育成します。さらに2年次からは進路希望を実現できるように，専門的なコースによる選択科目を学習し，技術の習得と個に適した学びを実現します。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 本校への入学を強く希望し，入学後の目標が明確であり，学校生活に意欲的に取り組む生徒
- 生活態度がまじめで，挨拶，身だしなみ，清掃，身の回りの整理整頓など基本的生活習慣が身に付いている生徒
- 集団のマナーを守り，他者を尊重しながら，より良い学校生活を送る意欲の強い生徒
- 将来の進路に対して明確な目的意識をもち，学習意欲が旺盛で努力を惜しまない生徒
- 中学校で授業や特別活動，部活動等にまじめに取り組んでおり，入学後も健全な学校生活を送れる生徒